

9月 すまいの維持管理と災害の備え

9月に入っても新型コロナ変異ウィルスが拡大し、全国的に感染者が更に増加。加えて緊急事態宣言延長の可能性など未だコロナ関連の話題が尽きません。早く治療薬が適切に広く使われることを祈ります。

本日は、よく聞く悪質商法の中でも、居住者では正しい情報が判別しにくい屋根のトラブルを、写真で見せてリフォームに誘導する手法に巻き込まれるかもしれないと直感した、身近な体験についてお伝えします。

本来の悪質商法であれば、見せる証拠写真は、前もって用意された偽の可能性があり、親切に屋根を無料で点検しますと言って屋根に上り、故意に瓦を外した写真を撮影して見せ、リフォームを迫るなど、真面目な点検登録店では考えられない悪質な手法が有名です。

私の体験は8月末に自宅へ「近所で工事中の事業者」を名乗る人物が来訪。工事の際に撮影したという自宅の屋根瓦をスマホ写真で見せて「瓦が浮いているから気を付けて！」という注意を受けました。

写真は間違いなく自宅の屋根瓦で、この後特にリフォームの営業をうける事もなく、注意喚起だけでした。

しかし、私の直感は杞憂に終わりましたが、それがために不安を煽られた状況です。最近点検に来ていただく機会が無い為、今後の台風や大雨、地震等大きな災害発生に備え、また雨漏り被害を避けるためにも屋根の点検を依頼すべきだと判断し、点検登録店に相談中です。

日頃自分の家の（健康）状態を把握しておくのは大事だと痛感致しました。

日常的な自主点検やプロによる定期点検等から、劣化や不具合の早期発見につなげるには、継続が大事ですので、是非当センターの定期点検案内をご活用ください。

なお昨年9月や先月にもトピックスで、

国土交通省ハザードマップサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/> をご紹介しましたが

近年の土砂災害による被害が年々増加傾向の上、今年7/3に発生した熱海市の大規模な土石流の例もあり、昨今は土砂災害警戒区域が各自治体で公表されています。

国土交通省が公表する「土砂災害防止法や警戒区域に関する各都道府県の間合せ先・HP アドレス」
<https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/content/001377933.pdf> より参考にして頂き

災害時に備え、台風などが上陸する前にお住まいの地域をご確認いただければ幸いです。

なお現在、センターでは、下記のキャンペーンを実施中です。詳細は、下記のホームページ 又は事務局までお問合せ頂き、是非、この機会をご活用ください。

★「住宅メンテナンス診断<床下編>」2021年度夏季キャンペーン実施中！

(最終締切：2021年9月20日迄)

<https://yukashita.holsc.or.jp/>

以上

<賛助会員様の情報提供>

[KITOIRO](#) 無垢の木に様々な色や柄を特殊塗装「kitoiro」一柵ウッドワン

[無垢No1木質総合建材メーカー WOODONE](#) 木を育てている会社を作る、木のキッチン！一柵ウッドワン

[JFD エンジニアリング \(jfd-gr.co.jp\)](#) 地盤調査・改良工事のエキスパート一柵JFD エンジニアリング

※ 維持保全計画、点検の実施についてのご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せください。

※ 「登録住宅いえかるて」については、ホームページをご覧ください。<http://www.holsc.or.jp/iekarute/>

※ 「登録住宅いえかるて」WEBの「住宅所有者ID」をお忘れの方や不明の方、ご質問や資料をご希望の方、「担当の点検登録店」がご不明の方は、info@holsc.or.jp へメールをお願い致します。

※ センターのブログ、Facebook も是非ご覧下さい。

● ブログ <http://www.holsc.or.jp/information/blog/>

● Facebook <https://www.facebook.com/一般社団法人-住宅長期支援センター-265533456815676/>

※ お住まいのご質問や相談、空き家の管理や活用の電話相談を承っています。

※ 自治会や子供会等へ「住まいの出前講座」をお受けしています。イベント企画にご利用ください。

※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、info@holsc.or.jp へご連絡をお願い致します。